

① はまなか

議会だより

NO 150

令和6年10月15日発行



9月定例会

予審	算議	流水流入対策への補助は	2P~3P
一質	一般	5人の議員が町政を問う	5P~9P
		「浜中学」を学んで (野上 燈依 さん)	10P
		「弥栄」 (鹿能 大輝 さん)	

表紙の写真

9月8日、茶内保育所で運動会が行われました。天気は快晴で、すがすがしい一日となり、運動のしやすい気候となりました。子どもたちは一生懸命に、かけっこや遊戯に励み、親子ともに思い出に残る運動会となりました。

補正予算審議から

9月
定例会
4日～5日



流水で被害を受けたウニ養殖かご

流水流入対策への補助は

9月定例会が4日・5日の2日間の会期で開催。一般会計・特別会計・企業会計の補正予算と条例改正など12議案が上程され、いずれも原案どおり可決しました。

一般会計は1億827万円を追加し、予算総額94億4581万円となりました。

一般質問は、5人の議員が登壇しました。

問 水産振興事業補助140万円の内容は。

また、流水や海水温の上昇による昆布漁被害に対する考えは。

答 本年3月に流入した流水により火散布沼のウニ養殖の資材が被害を受けた。

散布漁協が実施する流水流入対策の資材購入費を補助するもので、財源は水産振興基金を活用。

また、昆布漁の不漁は漁期が始まる前から懸念されており、浜中・散布両漁協組合長とも懇談の機会を持った。漁期が終わり生産高が決まった段階で、支援策などの要望活動を産業団体および沿岸自治体とともに道や国に行っていく。

コロナワクチン接種の今後は

問 コロナワクチン接種に係る費用1338万円の内容及対象者は。また、申し込み方法は。

答 今年10月からはインフルエンザと同じ定期接種となる。一回の接種費15300円の内、国が8300円・町が5000円を負担し、残り2000円が個人負担となる。

個人負担分を除いた13

3000円の1006人分の予算である。

対象者は、65歳以上の人と60歳以上65歳未満で心臓・腎臓・呼吸器・ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害で、それぞれ身体障害者手帳1級を有する人。

また、申し込みは希望者が直接医療機関に行うものとなる。

小規模事業継続補助の増額内容は

問 今年度から新たに設けられた制度であるが、小規模事業継続支援補助として255万2千円の増額補正の内容は。

答 当初予算300万円に対し増額するもので6事業者から8件の申請があった。
 ・店舗の空調改修工事費210万円
 ・レセプトコンピュータ
 ・購入費338万円
 ・タイヤチェンジャーとホイールバランスサー購入費200万円

・冷蔵設備改修工事費251万円。
 ・畜産農家向け給餌器購入費272万円。
 この5事業に対し補助率2分の1で限度額100万円を補助。

・冷蔵庫電気器具改修費33万6千円に対し2分の1で16万8千円を補助。
 ・配管ネジ切り機購入費16万9千円に対し2分の1で8万4千円を補助。
 ・HP作成費100万円に対し限度額30万円を補助。

「ゆうゆ」修繕の内容は

問 ふれあい交流・保養センター「ゆうゆ」修繕料64万円の内容は。

ワールバルブ交換と配管補修で、配管が壁に埋め込まれておりタイル工事を含め33万円。

答 修繕内容は3つあり、一つ目は、駐車場グレーチングで車両通行に支障のある一部補修に8万円。
 二つ目は、湯上り用シャ

三つ目は、機械室の雨漏り対策で、精密機械保護や漏電防止のため屋上ルーフドレイン補修に23万円。

茶内駅前トイレ 防犯カメラの設置は

問 交通安全対策費23万円で茶内駅前トイレに防犯カメラを設置する目的は。また、当初予算ではなく今補正での予算計上の訳は。

頻度が高く、霧多布湿原線の町営バスやスクールバスの乗降場所となっており、交通安全面から防犯カメラ設置の必要性があった。

答 駅前トイレの駐車場はJR利用者などによる使用

また、今年5月には車上から児童生徒に声をかける不審者事案があったことから、



防犯カメラが設置される茶内駅前トイレ

ら、防犯対策・交通安全対策の両面から録画機能付きの防犯カメラ1台をトイレ外壁に設置する。

人権擁護委員の推薦に同意

佐々木栄氏は、12月31日付で任期満了となることから、引き続き適任と認め、推薦に同意しました。

また、天間館りゆう子氏が12月31日付の任期満了をもって退任することになり、後任に紺野恵美子氏を適任と認め、推薦に同意しました。



佐々木 栄氏
(茶内)



紺野恵美子氏
(新川)

教育委員の任命に同意

掛水優氏は、9月30日付で任期満了となることから、投票の結果、全員賛成で引き続き適任と認め、任命することに同意しました。



掛水 優氏
(西門朱別)

決算審査特別委員会を設置

令和5年度一般会計および特別会計4件・企業会計2件の決算書が監査委員の意見書を添えて議会に提出されたことにより、議長を除く9人の議員による委員会を設置し、閉会中の継続審査とした。

意見書(可決)

◆ 国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書

(全員賛成)

可決した意見書は、内閣総理大臣をはじめ関係大臣、衆・参両議院議長に提出しました。

議員研修会に参加

北海道町村議会議長会主催の議員研修会が7月2日に札幌市で開催され、議員10人が参加しました。研修は「札幌が東京より暑くなる!? 加速する気候変動」、「人口減少と市町村の重要性・民主主義について自省を含めての所感」について講演が行われた。

水道事業会計 剰余金を減債積立金 に積み立て

地方公営企業法により、剰余金の処分は議会の議決が必要。

令和5年度剰余金1572万円を減債積立金に積み立てるもの。

議会映像配信

浜中町議会では、開かれた議会を目指し、より多くの方に議会を知っていただくために、動画配信を行っています。ご覧になる場合は、左記のQRコードを読み込んでご視聴ください。



令和6年度
北海道町村議会議員研修会

主催 北海道町村議会議長会
後援 公団財団法人 北海道市町村振興協会

一般質問

三膳 時子 議員



学校における 眼科検診の改善は

問

時間的に余裕のある 検診に向け努力をする

答

三膳 現在、浜中町における小中学校の正確な児童生徒数は何人か。

教育長 小学校児童240人、中学校生徒112人。

三膳 学校における定められている検診はいくつあるのか。

教育長 学校保健安全法施行規則において、

1. 身長と体重
2. 栄養状態

三膳 眼科検診の目的は。

教育長 各種検診の目的は学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資することと子供の健康の保持増進を図るために実施。

また、学校生活を送るにあたり支障があるかどうかについて疾病をスクリーニングし健康状態を把握する。

三膳 町外専門医院に委託している検診は。

教育長 眼科と耳鼻咽喉科の2つの検診である。

3. 脊柱と胸郭の疾病
4. 視力と聴力
5. 眼の疾病
6. 耳鼻咽喉頭と皮膚疾患
7. 歯と口腔疾病
8. 結核
9. 心臓疾病
10. 尿検査
11. その他疾病や異常

本町では小中学校児童生徒を対象として内科・眼科・歯科検診を行っている。

また小学1年生・中学1年生を対象に心臓検診。小学1年生・4年生と中学1年生を対象に耳鼻咽喉頭検診を行っている。

三膳 眼科検診はどのような方法で行われているか。

教育長 眼科検診は午後から各学校体育館に整列してもらい、学年ごとに医師の前に立ち、医師が手や検査棒を振り、斜視・結膜炎の診察を行う。1人数秒程度で1校あたり5分から15分で終了している。

三膳 時間的に余裕のある検診を望む声があるが、改善することは。

教育長 半日で実施している検診を1日にするなど、検診体制を整える事が望ましいと考えている。今後、医師と協議して改善出来るよう進める。



眼科検診のイラスト

一般質問

渡邊 秀治 議員



問 浜中町における
ライドシェアへの取り組みは

答 活性化協議会と協議のもと
模索していきたい

渡邊 国の法改正がなされ過疎地域での交通手段の確保を目的として、本年4月1日から限定的なライドシェアサービスの運営を許可する内容が盛り込まれた。本町においても自動車免許の返納などにより、公共交通機関のみでの社会生活を送る町民が増えている。しかし、町営の路線バスやデマンドバスだけでは町

民全体の交通手段とはなり得ていない。デマンドの浜中線は、下り便が午後からしかないため浜中以東の一部町民は浜中・姉別各駅からJRを午前中に利用できない状態を把握しているか。

町長 当該路線は浜中・姉別方面から霧多布市街地を結ぶということを目的として運行しているので、JR花咲線への接続を想定していない。

渡邊 費用対効果などを考えると地域の交通を完全にカバー出来ないことは理解するが、一方、交付されたバス券の使い勝手の差が地域によりある。この格差を是正する方法はあるか。

町長 町では、高齢者の社会参加や健康の維持増進などを援助することを目的に高齢者バス等利用助成としてバス券を交付しているが地域格差の是正とはなっていない。

渡邊 住民・行政・地元タクシー会社がメリットを共有でき得るライドシェアサービスを模索してはどうか。

既に道内の市町村でも実用段階へと進んでいる自治体もあるのを参考にしたい。

町長 公共ライドシェアを導入する場合、制度設計を慎重に行い地元タクシー事業者と情報を共有し、浜中町地域公共交通活性化協議会での議論も含め模索していきたい。

渡邊 運転免許証返納者の増加や観光客の足の確保などといった課題を前に、将

来の地域公共交通の変化についてライドシェアを含めどのように考えるか。

町長 地元タクシー会社が不利益を被らないように、活性化協議会との協議のもと浜中・姉別地区の交通の不便さも解消すべくライドシェア先進地の事例などを模索しながら町民の足の確保と観光客への対応を考えていきたい。



ライドシェア新制度のイメージ

一般質問

谷村 敦 議員



問

ブルーカーボンへの 取り組みを

答

有効性を持つ事業と捉え 今後も協議し進めていく

谷村 浜中町が2022年3月にゼロカーボンシティ宣言を表明した。令和6年度町政執行方針の中でも「ゼロカーボンに向けた取り組みとして、釧路管内ブルーカーボン推進検討協議会（BC協議会）と連携し、豊かな漁場を活かしたブルーカーボンと漁業活動の両立を目指す」とあるが、浜中町でブルーカーボンに寄与

すると考える事業は。

町長 昆布藻場の洗耕機などによる岩盤清掃と、アサリ礁における干潟の保全活動が該当すると考える。

谷村 極めて近い将来、高水温化による昆布藻場の減少が予想される。対策として昆布養殖の拡大や鉄鋼スラグを用いた藻場改善などの可能性は。

町長 高水温に耐性を持つ種の養殖を試験的に行っているが、課題もあり今後も



ブルーカーボンに寄与する昆布藻場

調査研究を進めていく。鉄鋼スラグがもたらす栄養塩は浜中町沿海において現段階では比較的満たされているが、今後の状況変化を注視しながら漁業者や漁協と協議し進めていく。

谷村 BC協議会からの具体的な推進案は。
町長 藻場・干潟の保全活動や漁場整備の計画的な実施、昆布類の増産対策事業などが示されている。

谷村 Jブルークレジット

導入の実現性と採算性は。

町長 藻場保全活動、アサリ礁における干潟の保全活動がクレジット化できるものと考えている。現時点で統一した二酸化炭素吸収量の算出方法はないが、BC協議会にて令和6年度中にある程度統一した算出方法が示される。クレジット化が可能となれば、漁協もしくは漁業者に還元され、養殖試験や保全活動に充てる新たな財源として非常に有効と考える。各組織や漁業者と情報共有をしっかりと行いながら進めていく。

谷村 ブルーカーボンへの取り組みを含めた環境保全活動が魅力的な資源となり、新たなブランド力の獲得も可能と考えるが。

町長 魅力ある一次産品と背景にある環境保全が相互に影響し合い、浜中ブランドの確立が進む。生産者や関係団体と協議しながら町としても支援していきたい。

注釈 Jブルークレジットとは、海藻などが吸収する二酸化炭素を数値化して取り引きする制度

一般質問

國井 葵 議員



國井 第2期子ども・子育て支援事業計画において前回のニーズ調査を受けて実施したことは。

町長 3つの基本目標の現に向け、保育料軽減などの経済支援、町内公共施設への授乳室・キッズスペースの設置、各種健診・予防接種助成、産前産後ケアの導入などを実施。

國井 今年実施された第3

子ども・子育て支援事業計画策定に向け適切な課題認識を

町長自ら子育て世帯との懇談の場を設け進める

期ニーズ調査で「子育てのしやすさ」のポイントが低下した要因は。

町長 拡充したサービスを利用していない家庭や経済支援対象外の家庭もある。就学児では教育要素も含まれ、ニーズの多様化と推察する。

國井 第3期ニーズ調査の自由記載欄への回答数や内容は。また、性質のふるい分けや計画への反映方法は。

町長 合計70件の回答があり、遊び場の整備、小児科・医療体制に関する要望、経済的支援の拡充などが寄せられた。担当課による検討と子ども子育て会議の中で総合計画との整合性を図りながら取り組む内容について精査・協議していく。

國井 遊び場の整備として茶内ふれあい公園の木製ブランコ2基の修繕の意向は。

町長 年度内の撤去と新年度予算での新遊具設置を検討している。

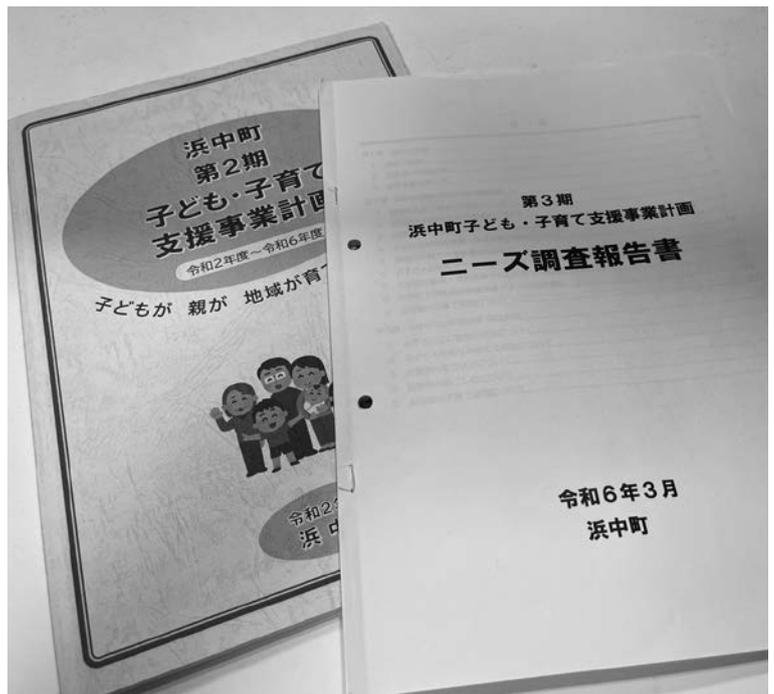
國井 学校評価アンケートのように保育所や児童クラブでも運営改善を目的としたアンケート調査を検討で

きないか。

町長 利用者満足度向上につながる取り組みとして、定期的なアンケートによるニーズ把握を検討したい。

國井 子ども子育て会議の今後の流れは。

町長 今後4回の会議で骨子案の協議などを行い、令和7年2月までに計画案の審議を行う。計画についてはパブリックコメントを行う予定。



第3期計画に向けた検討資料

國井 子育て環境の適切な課題認識やより効果的な政策実施などを目的とし、恒常的な追跡調査や計画審議を行うためのチームを役場内に組織できないか。

町長 子ども子育て会議がその役割も持つが、現状計画策定の審議にとどまっている。横断的な組織作りの前に町長と子育て世帯との懇談の場を設け、ニーズの追跡調査を行っていく。

一般質問

川村 義春 議員



地域おこし協力隊の 募集プロセスは

問

地域の課題・ニーズを基に 募集要項を改定

答

川村 地域おこし協力隊導入の効果を行政・地域・隊員の視点で伺う。

町長 地方においては人口減少や高齢化の進行などが著しく、地域力の維持強化を図る人材の確保が重要な課題であり、都市部には、豊かな自然環境や歴史、文化などに恵まれた地域で生活することで、地域社会へ貢献したいというニーズが

ある。地方において地域外の人材を積極的に誘致し定住定着を図るため、地域おこし協力隊制度を総務省が創設した。

導入の効果として、行政は人材不足や自由な発想で取り組めなかった地域の課題や活性化に資する取り組みが可能に。地域は協力隊員が発する熱意や行動力に大きな刺激を受け、地域の活性化に期待。隊員は地方に移住し、生活する中で自身のキャリアや能力を活かした活動ができ理想とする暮らしの実現や生きがいを感じる事ができる。

川村 隊員導入の効果は、行政・地域・隊員の「三方よし」と言われるが、本年度の募集と採用はあったのか。これまでの質問で複数の隊員募集と委託型の導入も検討すると答えていたが、次年度の募集は。

町長 本年度は、隊員を募集するに至っていない実情にある。これまでの雇用型に加えて、委託型の隊員募集が可能となるよう協力隊設置規則を年度内に改正し、

各課が課題やニーズを把握して企画立案して募集・採用できる新たな仕組みに変えて次年度からの採用に取り組みたい。

問 野良猫の苦情に対応する行政支援は

答 避妊手術など、支援の有無を内部協議する

川村 猫の放し飼いや捨て猫が繁殖し、畑や庭を荒らされ倉庫や車庫に住み着き車キズや糞尿処理で住民から苦情が出ている。

野良猫の遺棄は、動物愛護法で禁止されているので、捕獲して、避妊・去勢手術をしたいと申し出た人に、その費用の全額支援や野良猫を倉庫や車庫に近づけない「撃退グッズ」の購入に一部助成を。

町長 野良猫を増やさないよう町民に注意喚起したい。北見市で道内初の行政支援をしたと聞いているが、制度設計を含め内部で協議したい。



敷地内に立ち入る野良猫

弥栄

「浜中学」を学んで

霧多布高等学校3年A組

野上 燈依ひかり

私は霧多布高校で浜中学を学ぶことで、自分自身が大きく成長したと感じています。初めは、浜中町についての知識や魅力をどのように発信していけばいいのかわかりませんでした。しかし、授業を通して浜中町の自然の美しさ、ウニや昆布などの特産品、そして町の歴史や文化などについて深く学び、触れていくことで、浜中町がどのような魅力を持つていて、どのような価値があるのかを自分の身で実感することができました。この町では、四季により自然の美しさが変わったり

海でとれる特産物が変化したりするなど素晴らしい場所であり、知れば知るほど魅力あふれる町だと改めて実感しました。また、インタビュ어나学校に来てくださった講師の方々との交流を通じて、浜中町の温かさを感じることで、これも町の魅力の一つであることに気付くことができました。浜中学の活動として特に印象に残っているのは、見学旅行で横浜に行った際の発信活動です。自分たちの住んでいる浜中町の魅力を横浜に住んでいる人たちに発信するという活動でした。私たちは自分たちの力で町の魅力を伝える方法を考え、さまざまなアイデアを出し合いました。浜中町の魅力をポスターにまとめたり、商店街に掲示させてもらったり、少しでも多くの人に見てもらうために呼び込みをしたりしました。この活動を通して、地域の人の声を聞き、自分たちも知らない浜中町を知ること

ができたり、観光客の立場に立って情報を発信していくことの難しさとやりがいを感じたりすることができました。

現在私たちは、発信活動の一つとして9月27日に湿原センターでのイベント開催を企画しています。浜中町をより住みやすい町にするために5つの班に分かれてイベントを企画しました。どの班も特色のある内容を考えたので、ぜひ足を運んでみてください。浜中学は、知識だけではなく、私の価値観や経験などさまざまなことを与えてくれた素晴らしい授業です。これからも学んだことを大切に、たくさん地域に貢献していきたいと思っています。

● 揮毫

1年A組
鹿能大輝さん

● 読み方

弥栄(いやさか)

● 意味

より一層栄えること



町のトピックス



第59回「きりたんぶ岬まつり」が盛大に開催！ 9月8日撮影
「きりたんぶ岬まつり」が5年ぶりに開催されました。地元食材を使った屋台やキッチンカーが集まりました。浜中町公式観光キャラクター「きりたん」とじゃんけん大会や大抽選会などがあり大盛況な岬まつりとなりました。

この欄に掲載するまちの季節の写真をお寄せください。次回の発行は令和7年1月15日です。

町のトピックス(話題)を募集します!

ご応募はこちらへ 浜中町議会事務局 E-mail: gikai@town.hamanaka.lg.jp TEL: 62-2265